

本 田 生 育 調 査

南加賀農林総合事務所
(5月28日現在)

1 生育調査

早中生別	区	草 丈					㎡当たり茎数					株当たり茎数					葉 令					調査場所
		本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	本年	前年	前年比	平年	平年比	
ゆめみづほ	2	26.0	22.6	115	23.2	112	200.2	109.0	184	138.7	144	13.0	6.3	207	7.9	163	7.1	6.4	111	6.5	110	川北町橘
平 均		26.0	22.6	115	23.2	112	200.2	109.0	184	138.7	144	13.0	6.3	207	7.9	163	7.1	6.4	111	6.5	110	
コシヒカリ	1	29.4	28.3	104	27.2	108	192.3	106.0	181	145.4	132	12.7	7.0	182	7.9	159	7.2	6.1	118	6.3	114	能美市秋常町
	2	26.2	20.5	128	26.9	97	87.7	86.0	102	116.9	75	4.9	4.7	104	6.8	71	6.3	5.4	116	5.9	106	川北町下先出
	3	33.1	31.9	104	—	—	148.7	85.1	175	—	—	8.4	4.7	179	—	—	7.5	6.3	120	—	—	能美市大長野町
平 均		27.8	24.4	116	27.1	103	140.0	96.0	142	131.1	104	8.8	5.8	143	7.4	115	6.7	5.8	117	6.1	110	
ひやくまん穀	1	28.1	23.0	122	30.3	93	148.7	72.0	206	113.0	132	8.3	4.3	192	6.3	131	6.1	5.0	122	5.6	108	小松市白江町
平 均		28.1	23.0	122	30.3	93	148.7	72.0	206	113.0	132	8.3	4.3	192	6.3	131	6.1	5.0	122	5.6	108	

2 生育概要

- ・草丈: ゆめみづほが平年比105%と平年よりやや長く、コシヒカリが平年比103%と平年並み、ひやくまん穀が近年比93%と近年よりもやや短い。
- ・茎数: ㎡当たり茎数は、ゆめみづほが平年比121%と平年より多く、コシヒカリが平年比116%と平年よりやや多く、ひやくまん穀は近年比132%と近年より多い。
- ・葉数: 葉数の展開はゆめみづほ、コシヒカリ、ひやくまん穀のいずれも平年より3日程度早い。

〈管内状況〉

分けつの発生状況は、5月中下旬の気温および日照時間が平年と比較してかなり高く推移したため、ゆめみづほ、コシヒカリともに平年と比較して多い。ひやくまん穀についても同様に、近年と比較して多くなっている。

3 病虫害発生状況

一部でイネミズゾウムシ、イネゾウムシの食害が散見される。

4 今後の管理

5月末から6月初旬より中干しを実施する。
初中期除草剤を適期に散布する。